

業務部速報

発信者》JREU
仙台地本業務部 / 湯ノ目
〒983-0852
仙台市宮城野区榴岡1-4-3
TEL 022-297-0155
FAX 022-291-3070
JR 031-3981~3
FAX 031-3980
2018年 11月 21日

2018年度 申2号「2018年度冬期対策について」に関する団体交渉③

(7項) 会津若松エリアセンターにおけるビッグロモ車庫における車両融雪装置の灯油保管場所をつくること。
現行の設備で対応することとなる。

(会社) ・2段階の構えで対応を行う考え。(※詳細は団交参加者に確認して下さい)

(8項) 只見線の落雪徐行のハード対策を順次実施すること。

只見線の落雪防止対策については、降積雪状況等により必要な対策をすることとなる。

(会社) ・落雪に特化していないが、自然防災対策として落石防止の柵を設置している。優先順位を考えながら、今後も予算要求はかけていく。・徐行によるダイヤ見直しは今年も行う予定。お客さまの利便性を考え、調整中。

(組合) ・磐越西線ご利用のお客さまの利便性向上と継続的な落雪などの対策を求めました。

(9項) E721系LV折損対策を明確にすること。

今後も必要な対応は実施していく考えである。

(会社) ・予算をつけて、カバーの様な受けをつける。準備出来次第で時期ははっきり言えない(約束出来ない)が、2月頃になる見込みである。

(組合) ・今回の対策に限らず、色々な角度から融雪や除雪などの対策を求めました。

(10項) 会津若松派出所構内の除雪にロモ・ビッグロモの基本行路を入れること。

降積雪状況を踏まえ、必要な除雪は実施していく考えである。

(組合) 今年2月18日にビッグロモによる派出所内の機械除雪はあったが、派出所構内に入った経験がなく、どうにか入った経緯であった。誘導の合同訓練などを行い、機械による計画的な除雪体制をつくること。手作業による除雪では限界がある。(会社)機械除雪行路は、本線がメインである。地区の打ち合わせなどにおいて、要望を受けて、構内に入ることは行う。取り組むようなことは話をする。

(11項) 会津若松運輸区構内客2番にサイドピットをつくり、作業の安全性、効率性を上げること。

現行の設備で対応することとなる。

(会社) ・サイドピット設置に向けて検討し、予算の上申をかけている現状。(まだ決定ではない)

(組合) ・上屋根の新設も求めました。

(12項) 会津若松運輸区構内上2番線、上3番線への融雪装置の設置すること。

現行の設備で対応することとなる。

(会社) ・昨年度団交で議論した電気式融雪マットの試用は調整中で、試用は続けている。

(組合) ・指定通路も通れない現状に関しては、職場での調整を行う様に求めました。